

1. 日 時 令和3年3月15日（月） 10時00分～12時00分

2. 場 所 オンライン開催（Skype for Business 会議）

3. 議事

（1）報告事項

- ①粉じん規制制度の見直しについて
- ②鉱業場使用する工作物等の技術基準を定める省令、同技術指針の見直しについて
- ③眼の水晶体に係る放射線防護規制の見直しについて
- ④第13次鉱業労働災害防止事業の実施状況について
- ⑤「特定施設に係る鉱害防止事業の実施に関する基本方針（第5次基本方針）」に係る取組について
- ⑥休廃止鉱山インフラのレジリエンス強化の状況について
- ⑦新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた鉱山保安分野での取り組みについて
- ⑧その他
- ⑨令和2年度中部近畿産業保安監督部における鉱山保安に係る取り組み等について
- ⑩令和3年度における鉱山保安に係る取り組みについて

（2）討議事項

- ①鉱山災害への対策について

4. 議事概要

（1）報告事項

各事項を事務局より説明。主な発言要旨は以下のとおり。

- ①粉じん規制制度の見直しについて
- ②鉱業上使用する工作物等の技術基準を定める省令、同技術指針の見直しについて
- ③眼の水晶体に係る放射線防護規制の見直しについて
- ④第13次鉱業労働災害防止事業の実施状況について

（委員）

資料4について、昨年より転倒が増加している。他の業種において若年層の入社が減り高齢者が多く働いている状況があるが、鉱山についてはいかがか。

もし増加しているのであれば高齢者をターゲットとした取り組みも含まれているのか。

(事務局)

若い世代の離職率が高く年齢層が上がっているとの話を立入検査等で聞くことがある。全体としてはそういった背景を含めて対策をしている。

⑤「特定施設に係る鉱害防止事業の実施に関する基本方針（第5次基本方針）」に係る取組について

⑥休廃止鉱山インフラのレジリエンス強化の状況について

(委員)

資料6—2のレジリエンス強化について、3日間とされている根拠はなにか。

(事務局)

3日間である72時間は、国の部会等に倣ったものです。

⑦新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた鉱山保安分野での取り組みについて

⑧その他

⑨令和2年度中部近畿産業保安監督部における鉱山保安に係る取り組み等について

(委員)

資料10の23ページに人間特性を考慮したリスクアセスメントとの記載があるが、これは具体的にどういった取り組みか。

(事務局)

一度聞いたことであっても忘れやすいということや、同じことを繰り返すということに注視してリスクアセスメントを行う取り組み。

(委員)

資料10の28ページにサポート事業の活用があるが、コロナ禍において人を集めて行うことは難しいが、これらの取り組みについてリモート等を活用して来年度実施することは可能か。

(事務局)

本省も含めた全体として取り組んでいるため本省との協議が必要になるが、検討していく。

⑩令和3年度における鉱山保安に係る取り組みについて

(2) 討議事項

事務局より、討議事項として、鉱山災害への対策について説明。

主な発言要旨は以下のとおり。

(委員)

災害事例の中でシートベルトの未着用が2件あったが、理由はあるか。

(事務局)

鉱山内では道路交通法が適用されておらず、頻繁に乗り降りがあるためシートベ

ルトをしていないことがある。当部としては改善事例等を紹介し、シートベルトを着用するように指導している。

（委員）

小規模事業者であれば、個別の会社で安全環境をチェックすることが難しい。他の業種では各地域の協会が一体となって、抜き打ちで安全環境パトロールをしている事例があるが、小規模事業者の多い鉱山の現場においても組織化されたグループがパトロールを行うなどの取り組みはないか。

（事務局）

現状、団体による鉱山保安パトロール等が行われていることはない。今後行うというような話も聞いていない。

（委員）

今回の会議では、事業者の代表者や労働者の代表者が委員として参加されているが、自分たちの組織内で災害を減らすために取り組んでいることや、将来取り組んでいくように検討されていることはあるか。

（委員）

三重県鉱業会として、相互パトロールをするような取り組みは現在行われていないが、総会の際にお互いの現場を見ると良いとの声は上がっている。個社としての保安活動の改善にあたっては、親会社の指導を受けながら取り組んでいるのが現状。

（委員）

個社の巡視は保安衛生員会等のメンバーで実施し、回数についても増えてきている。

岐阜県鉱業会としての巡視等も行われていない。

（委員）

鉱山内に組合を組織し、各社社長によるパトロール等を行っている。グループ会社の異業種の目も使うことで保安の確保に努めている。

（以上）